

良き出会いの縁は、良き運命を開く

猛暑の日々、お変わりありませんか。

武田の杜の入塾式で、みなさんと出会えたこと、何よりありがたいことであり、うれしいことでもあります。人生、`出会いこそ、運の始まり`です。今は別段そんなに大げさに思えないこの出会いが、やがて、「あれが人生の大きな運命の転機になった」と言える日が来ることでしょうし、また、この出会いをお互いの人生の運命的な縁の始まりにしたいものです。

九月の例会を、実質的な入塾式に

残念ながら、入塾式に参加できなかった塾生諸君が、数名おられます。まだ、私にとっては未知の間柄です。しかし、出来る限り早い時期に、お目に掛かりたいものです。次回の例会には、十三期生の全員が揃う、いわば、実質的な入塾式にしたいものです。私もその時には、渾身の力を込めてみなさまに語り掛けます。どうぞ、万障繰り合わせて、次回の例会にはご参加ください。もし出席できない場合は、私の方からあなたの所に出掛けて行ってもいいと思っています。

今回から、この手紙と共に、同封している`デイリーメッセージ`を毎月、送付します。みなさんとの関係をより深くしたいとの一念からです。例会に参加するのそのままならない人もおられることでしょう。せめて、この手紙と`デイリーメッセージ`を通じて、あなたと心通わせたいと思っています。みなさんもまた、出来る範囲で、私と心通わせるようにしてください。

私も、過去に様々な人と出会ってきました。そして、しみじみと、出会いは、人生の運命のカギを運んでくると実感しています。この人と出会わなかったら、あの人との出会いの縁がなかったら、私の人生は、もっと貧しく、寂しいものであったらと思うことばかりです。

先日の入塾式では、`私の宝物`をみなさんに持参していただきました。その時、私は、自分の宝物を紹介するのを忘れていました。私の宝物は、過去に出会った人達です。その中でも、『夢甲斐塾』で出会った人達は、かけがえのない`私の宝物`です。そして、諸君は、これからの`宝物`です。お互いがお互いにとって`宝物`とは、なんと素晴らしいことではないでしょうか。

『夢甲斐塾』には、参加できる時だけ適当に参加すればいいと考えるとすれば、適当な程度にしか縁は結ばれません。いい加減な参加の仕方は、いい加減な縁しか結べないのです。お付き合いする限りは、納得するまで徹底して付き合う。その心構えがなければ、しょせんは通りすがりの出会いでしかないのです。『夢甲斐塾』に入った限りは、腹をくくって、完璧な参加をめざす。是非、それを誓い合いたいものです。

『夢甲斐塾』

塾長 上甲 晃